

平成31年第1回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者	
良岡理一郎 議員	1 老人福祉施設の民営化について	(1) 特老喜界園の直近の入居者数と入居待機者数について何う。	町長	
		(2) 特老喜界園の入居者数は定員80床であるが3週間後に迫った4月1日開設時の入居者は何名か。		
		(3) 民間移譲時の特老喜界園の職員配置計画につき詳細を何う。		
		① 総人員数と雇用形態別（正規、非正規）人員数		
		② 職種別（介護、看護、調理、事務）の人員数と雇用形態別（正規、非正規）人員数		
	2 サトウキビ被害と対策について	(1) 生和糖業への原料サトウキビ搬入量について		町長
		① 本年（18年～19年期）見込み量及び、昨年（17年～18年期）実績並びに一昨年（16年～17年期）実績について何う。		
		② 最終搬入日は何時か。刈り残しは起きないか。		
	3 シカ獣害対策について	(1) 昨年度の駆除については20頭と報告されているがその後、最近までの駆除数は成獣（雄・雌）、小鹿別に何頭かを何う。		町長
		(2) シカの生息数、生息地域について調査方法及びその結果について何う。		
		(3) 現在のワナ猟免許資格者体制では生息数、増加率に駆除が追いつかない可能性がある。町民の協力でワナ猟免許取得者を増やし短期間での駆除対策を講じるべきではないか。 その際、免許取得には講習・受験に1泊2日の時間を要し、約2万円の費用が必要だがコトの性質上、町の支援があっても良いのではないか。		
		(4) 今回のシカの獣害はサトウキビ、柑橘類、牧草などの被害が確認されている。一方で現在シカを飼育されている方もいる。万一に備えた適切な管理の指導が必要ではないか。		
4 教職員の労働実態と改善について	(1) 全国で先生方の過重労働が問題になっており、県教委の昨年8月発表の「長時間勤務要因分析調査結果」によれば、1日の時間外勤務は平均で教諭が約2時間、教頭が約4時間、校長が約2時間とのこと。その主な要因は小学校が授業準備、中学は部活動と報道されている。	教育長		
	① 本町の2小学校1中学校の時間外勤務実態の現状につき、その調査の方法、時間外勤務実態及び要因について何う。			

平成31年第1回定例会一般質問通告書

質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
良岡理一郎 議員	4 教職員の労働実態と改善について	② 県教委調査では教頭の時間外勤務4時間超と突出して長いが本町では如何か。その要因と対策を伺う。	教育長
		③ 過労死ラインは月80時間超とされている。該当する先生方の月別人員と個別対策の状況を伺う。	
		(2) 県教委は実態を改善すべく方針を出している。下記2点の本町での実施状況を伺う。	
		① 部活動休養日を週2日。	
		② 学校行事を行わない1週間の「リフレッシュウィーク」うち3日間は学校閉庁日。	
榮 哲治 議員	1 農業振興について	(1) 堆肥センター建設について	町 長
		(2) 選果場の問題について	
		(3) 複合型農業の推進について	
幸 一美 議員	2 図書館運営について	(1) 読書通帳の導入について	教育長
		(2) 移動図書館車の導入について	
幸 一美 議員	1 高齢者医療について	(1) 白内障を含めた高齢者の疾病に対する対策並びに医療費の助成について	町 長